



## 2024年3月期 第1四半期決算説明会

株式会社SUBARU

取締役専務執行役員 CFO 水間 克之

2023年8月2日

■ 第1四半期実績

- 生産台数: **243千台** (前年同期比18%増)  
全世界生産台数は、半導体供給不足による生産制約の影響は残るものの、**前年を上回る実績**
- 営業利益: **845億円** (前年同期比128%増)  
連結損益についても、原材料価格の上昇および諸経費等の増加があったものの、販売台数の増加および為替変動による増益効果などにより、**前年に対し大きく増益**

■ 通期見通し

- 生産台数: **1,010千台** (前年度比16%増)  
半導体供給課題の継続は見込むものの、生産、販売ともに計画に対し概ねオンラインで進捗していることを踏まえ、**期初発表値から不変**
- 営業利益: **3,000億円** (前年度比12%増)  
為替は円安方向に進んでいるものの変動幅が大きいこと、また半導体供給課題や物流制約など不透明な要素も残るため、**期初発表値から不変**

はじめに、2024年3月期、第1四半期決算のポイントについてご説明いたします。

まずは第1四半期の実績です。

生産台数および営業利益ともに、前年同期を上回る結果となりました。

生産台数につきましては、  
半導体供給不足による生産制約の影響は残るものの、  
影響の最小化に努め、前年同期を18% 上回る結果となりました。

営業利益につきましては、  
原材料価格の上昇や諸経費増加などの影響はあったものの、  
北米市場を中心とした堅調な販売モメンタムが継続していることに加え、  
円安のプラス影響もあり、前年同期に対して128%増と大きく数字を伸ばす結果となりました。

続きまして、通期見通しです。

生産台数につきましては、  
半導体供給課題の継続は見込むものの、  
第1四半期の生産および販売実績がオンラインで進捗していることを踏まえ  
期初発表値の101万台の生産見通しは不変とします。

営業利益につきましては、  
為替は期初見込みに対し円安方向に進んでいるものの、その変動幅が大きいこと、  
また半導体供給課題や物流の制約など、不透明な要素も残ることから、  
期初発表値から不変とします。

## 2024年3月期 第1四半期実績

## 第1四半期実績 連結完成車販売台数・生産台数

(千台)

	2023年3月期 1Q実績	2024年3月期 1Q実績	増減
米国生産	70	84	+13
国内生産	135	159	+24
生産台数* 合計	205	243	+38

	2023年3月期 1Q実績	2024年3月期 1Q実績	増減
連結完成車販売台数 合計	196	236	+40

\*トヨタ向けGR86の台数を含む

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

4

それでは、2024年3月期 第1四半期実績をご説明いたします。

はじめに、生産台数についてです。

半導体供給不足による生産制約の影響は残るものの計画通り進捗し、前年同期に対し3万8千台の増となる24万3千台となりました。

続いて、連結販売台数についてです。

重点市場である米国を中心に販売が堅調に推移したことにより、前年同期に対し4万台の増となる23万6千台となりました。

第1四半期実績 連結完成車販売台数(市場別)

(千台)

	2023年3月期 1Q実績	2024年3月期 1Q実績	増減
登録車	16	17	+1
軽自動車	4	4	-0
<b>国内合計</b>	20	21	+1
米国	139	163	+24
カナダ	11	16	+5
欧州	5	7	+2
豪州	9	15	+6
中国	3	2	-1
その他	9	12	+3
<b>海外合計</b>	175	215	+39
<b>合計</b>	196	236	+40

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

5

市場別連結販売台数実績についてはご覧の通りです。

期初発表時にお伝えしました通り、グローバル全体での需要は強く、  
主力の米国は元より、カナダ、豪州への出荷を増やしてまいりました。

グローバルでの受注残は依然9万台を超える水準となっております。

できるだけ早いタイミングで正常時の水準に戻し、1日でも早くお客様にお車をお届けできる  
よう、努めてまいります。

## 第1四半期実績 連結業績

(億円)

	2023年3月期 1Q実績	2024年3月期 1Q実績	増減
売上収益	8,341	10,821	+2,480
国内	1,271	1,410	+139
海外	7,070	9,412	+2,341
営業利益	370	845	+475
税引前利益	384	1,154	+770
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	272	732	+460
為替レート US\$	¥125	¥135	+¥11
EURO	¥134	¥145	+¥11
CAN\$	¥97	¥100	+¥2

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

6

続いて、連結業績です。

売上収益は、

販売台数増や販売価格改定等による売上構成差等+1,978億円、  
為替レート差+467億円により、  
前年同期比2,480億円の増収となる1兆821億円となりました。

営業利益は、

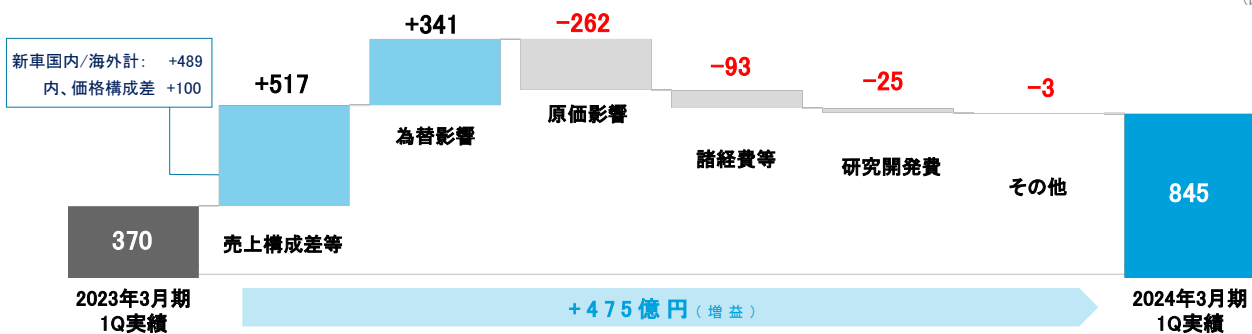
前年同期比475億円の増益となる845億円となりました。

また、税引前利益は770億円の増益となる1,154億円、

親会社の所有者に帰属する当期利益は460億円の増益となる732億円となりました。

前年実績対比  
第1四半期実績 営業利益増減要因

(億円)



売上構成差等	+517	為替影響	+341	原価影響	-262	諸経費等	-93			
新車国内	+26 US \$	+280 SUBARU	-220 SIA *1	-42	製造固定費	+12	販管費	-85	保証修理費	-20
新車海外	+463 EURO	+10 原価低減	+18 原価低減	+6 SUBARU	+18 SIA *1	-6 SUBARU	-28 (為替換算影響含む)			
販売奨励金	-21 CAN \$	+8 原材料・市況等	-238 原材料・市況等	-48	外製型費	+10	外製型費	-10	国内ディーラー	-4
その他	+49 中国元	-	-	-	固定加工費	+8	固定加工費	+4	SOA *2	-19
	仕入為替調整	-55							SCI *3	-11
	未実現利益分	+98							その他	-23

\*1 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc. \*2 SOA: Subaru of America Inc. \*3 SCI: Subaru Canada Inc.

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

7

次に、営業利益+475億円の要因についてです。

主な増益要因は、売上構成差等の改善と為替影響です。

売上構成差等は、販売台数の増加および販売価格改定により+517億円となりました。

為替影響は、USD約11円の円安を主因とし+341億円となりました。

主な減益要因は、

貴金属をはじめとする市況の下落による増益要因を、

サプライヤーの皆様の負担軽減を含む原材料価格上昇による減益要因が上回り、

原価影響で-262億円となりました。

また、販売台数増に伴い諸経費等で-93億円となりました。

米国市場向け販売奨励金については、

前年同期の台当たり900ドルに対し100ドル減となる800ドルとなり、

奨励金総額としては8億円の増加となりました。

## キャッシュフロー / 手元資金状況

(億円)

	2023年3月期 1Q実績	2024年3月期 1Q実績	
営業活動によるCF	1,323	1,296	
投資活動によるCF	-578	-1,406	
フリーCF	746	-109	
財務活動によるCF	-351	-677	
現金及び現金同等物の為替影響額	688	497	
	2023年3月末	2023年6月末	増減
現金及び現金同等物 期末残高	9,795	9,506	-290
有利子負債 期末残高 *	3,126	3,102	-23
ネットキャッシュ	6,669	6,403	-266

\* リース負債は上記の実績に含んでおりません。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

8

次にキャッシュフローおよび手元資金の状況です。

フリーキャッシュフローは-109億円となりました。

投資活動によるキャッシュフローには3ヶ月超のU.S.ドル建て預金への預入-762億円が含まれており、マイナスが大きくなっております。

現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に対し290億円減となる9,506億円、有利子負債残高は、前期末に対し23億円減の3,102億円となり、その結果、ネットキャッシュは前期末に対し266億円減の6,403億円となりました。



## 設備投資・減価償却費・研究開発支出

(億円)

	2023年3月期 1Q実績	2024年3月期 1Q実績	増減
設備投資 *1	280	321	+41
減価償却費 *1	238	250	+12
研究開発支出 *2	231	280	+49

\*1 リース取引および無形資産に係る設備投資、減価償却費は上記の実績に含んでおりません。

\*2 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額を記載。

尚、IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なります。(日本基準における連結損益計算書上の研究開発費と一致)

設備投資などの実績については、ご覧の通りです。

## 2024年3月期 見通し

## 通期計画 連結完成車販売台数・生産台数

(千台)

	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期計画	増減
米国生産	299	-	-
国内生産	575	-	-
<b>生産台数* 合計</b>	<b>874</b>	<b>1,010</b>	<b>+136</b>

	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期計画	増減
<b>連結完成車販売台数 合計</b>	<b>852</b>	<b>1,010</b>	<b>+158</b>

\* トヨタ向けGR86の台数を含む

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

11

続いて、2024年3月期 通期計画についてご説明します。

半導体供給課題は完全にはクリアになっていないものの改善傾向にあり、  
また、SUBARU車に対する需要も依然として強く、  
期初計画台数に対してオンラインであることから、  
生産台数101万台、連結販売台数101万台は不変といたします。

通期計画 連結完成車販売台数(市場別)

(千台)

	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期計画	増減
登録車	81	107	+26
軽自動車	19	19	+1
<b>国内合計</b>	100	126	+27
米国	592	664	+73
カナダ	43	65	+22
中国	10	14	+4
その他	108	141	+33
<b>海外合計</b>	753	884	+131
<b>合計</b>	852	1,010	+158

市場別の連結販売計画につきましても、期初の発表値から変更はありません。

米国市場での当社に対する需要は、引き続き強い状況です。

	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期計画	増減
売上収益	37,745	42,000	+4,255
営業利益	2,675	3,000	+325
税引前利益	2,784	3,000	+216
親会社の所有者に帰属する 当期利益	2,004	2,100	+96
為替レート US\$	¥135	¥128	-¥7
EURO	¥141	¥138	-¥3
CAN\$	¥102	¥94	-¥8

続いて、連結業績です。

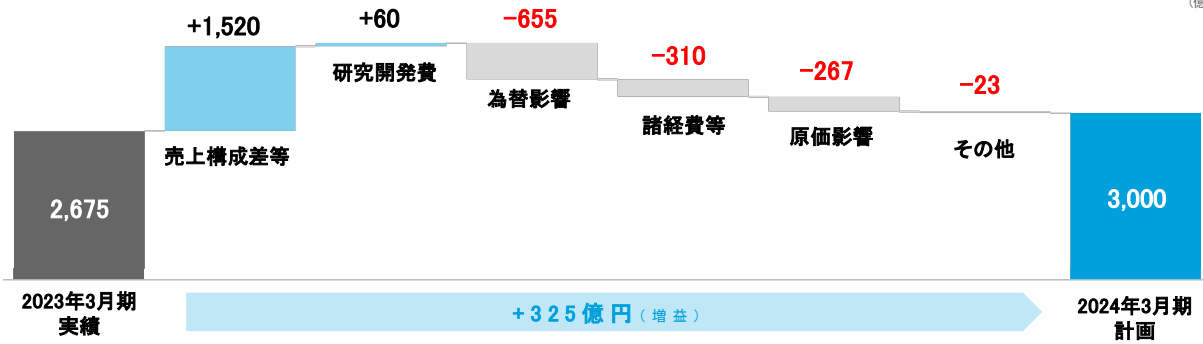
売上収益、損益計画につきましても、期初の発表値から変更はありません。

足元では円安に進んでおりますが、為替の変動が非常に大きいため、現時点では為替レートの見直しはいたしません。

前年実績対比

通期計画 営業利益増減要因

(億円)



売上構成差等	+1,520	為替影響	-655	諸経費等	-310	原価影響	-267						
新車国内	+155 US \$	-768	製造固定費	-23	販管費	-283	保証修理費	-4	SUBARU	-385	SIA *1	+118	
新車海外	+1,368 EURO	-4	SUBARU	+8	SIA *1	-31	SUBARU	-109	(為替換算影響含む)	原価低減	+28	原価低減	+18
販売奨励金	-345 CAN \$	-96	外製型費	+56	外製型費	+37	国内ディーラー	-30		原材料・市況等	-413	原材料・市況等	+100
その他	+342 中国元	+1	固定加工費	-48	固定加工費	-68	SOA *2	-76					
	仕入為替調整	-125				SCI *3	-18						
	未実現利益分	+337				その他	-50						

\*1 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc. \*2 SOA: Subaru of America Inc. \*3 SCI: Subaru Canada Inc.  
<https://www.subaru.co.jp/ir/>

次に、前年実績対比の営業利益増減要因です。

こちらも変更はありません。

半導体供給課題や物流制約など不透明な要素はございますが、  
 営業利益3,000億円達成に向けて取り組んでまいります。

## 設備投資・減価償却費・研究開発支出

(億円)

	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期計画	増減
設備投資 *1	1,228	1,800	+572
減価償却費 *1	1,030	1,000	-30
研究開発支出 *2	1,078	1,200	+122

\*1 リース取引および無形資産に係る設備投資、減価償却費は上記の実績に含んでおりません。

\*2 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額を記載。

尚、IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なります。(日本基準における連結損益計算書上の研究開発費と一致)

最後に、設備投資・減価償却費・研究開発支出についてです。

いずれも前回の発表値から変更はありません。

次ページ以降は、セグメント情報等の参考情報となります。

以上で2024年3月期 第1四半期決算の説明を終わります。ありがとうございました。

## ご参考

- ・ セグメント情報（事業別 / 所在地別）
- ・ 海外売上収益
- ・ 連結財政状態計算書
- ・ 単独販売台数
- ・ 米国子会社業績
- ・ 2023年3月期実績及び2024年3月期実績（四半期別）
- ・ 生産台数 / 小売台数 推移



## 第1四半期実績 事業セグメント情報

(億円)

	売上収益				営業利益			
	2023年3月期 1Q実績	2024年3月期 1Q実績	増減	2024年3月期 通期計画	2023年3月期 1Q実績	2024年3月期 1Q実績	増減	2024年3月期 通期計画
自動車	8,181	10,620	+2,439	40,907	364	841	+477	2,962
航空宇宙	148	189	+41	1,045	-21	-11	+10	17
その他	12	12	+0	48	26	13	-13	21
消去・全社	-	-	-	-	0	1	+1	-
合計	8,341	10,821	+2,480	42,000	370	845	+475	3,000

## 第1四半期実績 所在地別セグメント情報

(億円)

	売上収益			営業利益		
	2023年3月期 1Q実績	2024年3月期 1Q実績	増減	2023年3月期 1Q実績	2024年3月期 1Q実績	増減
日本	1,799	<b>2,239</b>	+440	149	<b>419</b>	+269
北米	6,230	<b>8,236</b>	+2,006	451	<b>538</b>	+87
その他	312	<b>346</b>	+34	21	<b>-5</b>	-26
消去・全社	-	-	-	-251	<b>-107</b>	+145
合計	8,341	<b>10,821</b>	+2,480	370	<b>845</b>	+475

## 第1四半期実績 海外売上収益

(億円)

	2023年3月期 1Q実績	2024年3月期 1Q実績	増減
北米	6,301	8,344	+2,043
欧州	188	272	+84
アジア	239	197	-42
その他	343	598	+255
合計	7,070	9,412	+2,341

## 連結財政状態計算書

(億円)

	2023年3月末	2023年6月末	増減
<b>資産合計</b>	39,442	<b>41,084</b>	+1,642
流動資産	24,298	<b>25,524</b>	+1,227
非流動資産	15,144	<b>15,559</b>	+416
<b>負債合計</b>	18,342	<b>18,987</b>	+645
有利子負債	3,126	<b>3,102</b>	-23
<b>資本合計</b>	21,099	<b>22,097</b>	+997
利益剰余金	16,237	<b>16,677</b>	+440
親会社の所有する帰属持分	21,010	<b>22,075</b>	+1,066
親会社の所有者に帰属する持分比率	53.3%	<b>53.7%</b>	+0.5%
D/ELシオ	0.15	<b>0.14</b>	-0.01

## 第1四半期実績 単独販売台数

(千台)

	2023年3月期 1Q実績	2024年3月期 1Q実績	増減
<b>国内生産*</b>	135	<b>159</b>	+24
<b>国内売上</b>	20	<b>20</b>	-1
登録車	16	<b>16</b>	-0
軽自動車	4	<b>3</b>	-1
<b>輸出台数</b>	107	<b>131</b>	+24
<b>海外生産用部品</b>	70	<b>77</b>	+8
<b>単独合計売上</b>	197	<b>227</b>	+30

\*トヨタ向けGR86の台数を含む

## 第1四半期実績 米国子会社業績

(Million US\$)

SOA *1	2023年3月期 1Q実績	2024年3月期 1Q実績	増減
売上高	4,484	5,531	+1,047
営業利益	280	286	+6
当期純利益	174	249	+75
小売販売台数(千台)	131	160	+29
SIA *2	2023年3月期 1Q実績	2024年3月期 1Q実績	増減
売上高	1,916	2,450	+534
営業利益	-45	28	+73
当期純利益	-33	30	+63
生産台数(千台)	70	84	+13

\*1 SOA: Subaru of America Inc. \*2 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc.

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

## 2023年3月期および2024年3月期実績(四半期別)

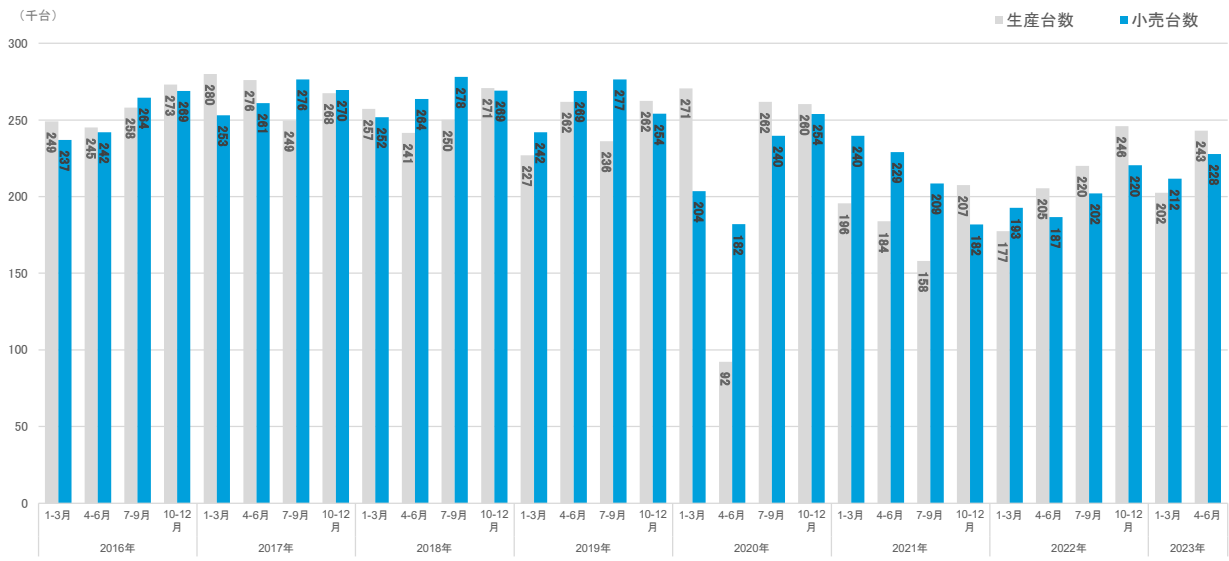
(億円)

	2023年3月期				2024年3月期
	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績	1Q実績
連結販売台数(千台)	196	203	237	217	236
生産台数*(千台)	205	220	246	202	243
売上収益	8,341	9,168	10,571	9,665	10,821
営業利益	370	735	1,032	538	845
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	272	506	766	460	732
為替レート US\$	¥125	¥135	¥144	¥133	¥135

\*トヨタ向けGR86の台数を含む

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

## 生産台数/小売台数 推移



\* 生産台数にはトヨタ向けGR86の台数を含む

<https://www.subaru.co.jp/ir/>





本資料に記載されている計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報、予測に基づいた仮定、および判断であり、様々なリスクや不確実性を含みます。将来における当社の実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、需要や為替レートの変動などにより、これらと異なる結果となる場合がございます。投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。本資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。